

# 令和6年度 都城市立丸野小学校 学校運営協議会委員評価書

学校経営ビジョン	丸野愛を、知・徳・体・ふるさと教育の四つの分野から育てていく							【評価の基準】 3.6以上～4.0 期待以上 3.2以上～3.6未満 期待通り 2.4以上～3.2未満 やや期待を下回る 2.4未満 改善を要する				
学校の教育目標	丸野愛を育てる学校を目指す。愛=丸野小の子どもたち・教師が、一人ひとりを大切に思い、行動する力											
めざす児童像	一人ひとりを大切に思い行動する子											
評価項目 (重点目標)	手段・ゴールイメージ	評価結果(平均値)			成果・課題等	学校運営協議会委員の評価			総合評価 (平均値)	改善策		
		職員	保護者	児童	評価	意見等						
【知育】 わかる・できるの実現と基礎学力の向上を図る	1)ICTを活用した授業改善により、授業力向上が図られている	3.4	3.3	3.7	学習用端末の操作に慣れてきたので、更に効果的な活用について推進していく。	4.0	OICTを子供達が使いこなしてるので驚きました。個別の指導、けつぶれ学習法が浸透されて来ていると思います。 OICTを活用した授業、「マルトレ」「けテぶれ」の取り組みが定着しているとのことで、素晴らしいと思います。 Oマルトレ、けつぶれなど様々な取組の成果が、結果として表れていますと感じました。 O前向きな姿勢で学習に取り組んでいる児童であり、学ぶことが好きな児童、考える児童、そして進んで学ぶという児童と先生方も素晴らしいと思います。			3.6	○児童は学習用端末の活用に慣れ、授業における文具的な活用も進んできました。今後は単なるデジタル化だけでなく、学習の個別最適化を更に充実させるため、教育DXを推進し、学びの多様化と柔軟化を目指していく。 ○マルトレやけつぶれが定着してきているので、次年度も継続して取り組んでいきたい。 ○読み・書き・計算における児童の自己評価がやや期待を下回っているので、授業での学習の時間確保とともに、より一層の家庭学習の充実が必要である。 ○読書については、量よりも質の向上を目指し、委員会活動を基軸に様々な取組を展開し、委員会活動を基軸に様々な取組を展開	
	2)わかる・できる授業が行われ、学力向上につながっている	2.6	3.1	3.3	児童が主役となる授業改善を更に推進していくことが必要である。	3.9				3.2		
	3)児童に読み・書き・計算の力がついている	2.6	3.0	3.1	個人差が大きいので、授業における習熟の時間確保と個別指導の充実が必要である。	3.6				3.1		
	4)家庭学習の充実と習慣化が家庭と連携して図られている	3.2	3.0	3.3	「けテぶれ」の学習が高学年より定着しつつあり、これを学校全体に広げていく。	3.6				3.3		
	5)読書活動の推進が図られている	2.6	2.5	3.0	読書量のみならず、学年段階に応じた本を勧め、質の向上を目指す。	3.7				3.0		
【徳育】 生徒指導の徹底を通して豊かな人間性	6)児童は、あいさつや返事がよくできている	2.9	3.3	3.6	児童の自己評価も低いので、全般的な取組を実践し、今後も指導を計測していく。	3.6	O朝の挨拶、気になる登校班があります。こちらから挨拶しても、聞こえているのか聞こえていないのかがよくわからない反応です。 O心の教育はどうでも大切なことだと思います。 O命の大切さを知る取組、活動ができているのではと思います。 O心の痛みがわかる丸野っ子、感謝する気持ちが出てくる児童が多く見られ、感受性豊かな児童が多いように思います。 O先生方の熱心な心の教育が行き届いていると思います。			3.4	○あいさつや返事については、児童の自己評価がやや低く、学校運営協議会委員からの御意見にもある通り、今後、具体的な対策が必要。委員会や高学年児童があいさつ運動に取り組む等の児童主導のあいさつ運動を計画し、実践につなげる。 ○きまりを守ることについても児童の自己評価はやや低い。「よい子のきまり」の見直しを図るとともに、児童にきまりの意味や守ることの必要性を考えさせる指導も必要である。	
	7)児童は、つまりや約束をよく守っている	2.9	3.4	3.7	きまりは守られているが、児童の自己評価は低いので、褒めながらさらに伸ばしていく。	3.7				3.4		
	8)様々な体験活動を通して自主性や協調性が育っている	3.1	3.2	3.4	個人差はあるが、多くの体験活動を通して児童の成長につながっている。	3.7				3.4		
	9)児童の自己肯定感や自己有用感が育っている	3.1	3.2	3.5	自己肯定感の低い児童も若干見られるので、自信が持てるような指導の充実を図る。	3.4				3.3		
	10)児童の豊かな感性と思いやりの心が育っている	2.8	3.4	3.2	優しい気持ちはあるが、語彙力が低いため、荒い言葉遣いになることもあります。今後の検討課題	3.6				3.3		
	11)児童は、自転車の乗り方など生活のきまりを守って行動している	3.0	3.6	3.8	特に問題なく守っている。今後も継続的に指導を行う。	3.7				3.5		
	12)児童は、自らの命を守る態度が育っている	3.1	3.7	3.5	自分の命を守る意識が高まっています。今後も様々な取組を継続していく。	3.9	O家庭と学校との連携がこまめにとられてる様子が伺えます。 Oお昼休み、元気に校庭で遊んでいる児童を見てとても嬉しく思います。仲良く、楽しそうに遊んでいます。そこに、先生の姿が見えると、余計にあったかさを感じます。体力向上にもつながっていいと思います。			3.6	○体力向上については、体力向上プランの共通理解をした上で、体育科の授業で既存の遊具を活かしたサーキットの取組や遊びの奨励等により基礎的な体力の向上を目指す。 ○食育については、毎日の給食における残菜を少なくしていく指導から取り組む。合わせて、外部講師等の活用による食育に関する指導を次年度も継続して行う。	
【体育】 健康安全教育の徹底を通して体力の向上を図る	13)体力向上の取組がなされ、児童の体力がついている	2.8	3.2	3.3	体育科の指導を中心に関係等の外遊びも奨励しながら、体力向上を	3.7				3.3		
	14)保護者と連携し、基本的生活習慣の定着が図られている	2.9	3.3	3.4	概ね保護者の協力を得ながら進めることができた。支援が必要な児童には今後も継続して行こう。	3.6	O体力向上は学校だけで解決できるものではないのではないかと思います。 O毎日、元気いっぱいに運動場で動き回っている児童の姿を見て、心も体もすごく健康的だと思います。そして、たくましくのびのびと生きる児童を育てられていることも先生方の御指導だと思います。 O丸野愛で地域との恐竜も深まり、学校でふるさと教育が十分行われています。			3.3	○むし歯の治療率が割程度にとどまっていることから、児童本人への指導と共に保護者への啓発が必須である。治療の勧告とともに歯の健康に関する資料の提供も進んで取り組んでいきたい。	
	15)食育の推進が図られている	2.7	3.1	3.3	外部講師の活用等で食への関心は高まっていますので、次年度も継続して指導する。	3.7				3.2		
	16)むし歯の治療率向上が図られている	2.8	3.1	3.7	現時点(1月)において、治療率が60%である。治療勧告や保健便り等を活用し、児童及び保護者に対して意識の向上を図る。	3.5				3.3		
	17)地域人材や素材を活用した授業を積極的に行っている	3.3	3.0	3.5	多数の地域人材の協力を得ることができ、新規の交流事業もできた。次年度も継続して実施する。	3.9	O授業の中に行政や地域の方に協力をもらい子供達は知識が幅広くなったのではないですか。まるのキンダーガーデンさんともサツマイモを通して連携できて良かったです。 O学校と地域の方ととてもよく連携できていると思います。			3.4	○概ね良好の評価を得た。地域や近隣施設との積極的な交流活動等が一定の評価を得たと考えられる。	
【ふるさと教育】 丸野に学び、丸野を愛し、ふるさとに貢献できる人材育成を図る	18)児童は、ふるさとに関心をもち、誇りに思っている	2.9	3.3	3.4	地理科学習において地域の地層学習を実施し、地域への興味・関心を更に高めることができます。	3.9	Oふるさとへの関心や誇りをもつ項目において児童の自己評価がやや低いことから、発達段階に応じた地域学習を更に計画的に取り組むことが必要である。「丸野愛」を一層育んでいくためにも、自分達の郷土を自慢できる児童を育てていきたい。			3.4	○ふるさとへの関心や誇りをもつ項目において児童の自己評価がやや低いことから、発達段階に応じた地域学習を更に計画的に取り組むことが必要である。「丸野愛」を一層育んでいくためにも、自分達の郷土を自慢できる児童を育てていきたい。	
	19)学校や学習の様子を、家庭や地域に積極的に発信している	3.3	3.3	3.1	ホームページの定期的な更新と報道機関への情報の協通を通して、地域への発信を継続して行なっています。	3.9	O地域の方も学校に対して協力できる体制ができる素晴らしいことだと思います。			3.4	○この一年、校長先生の基、素晴らしい教育がなされていることに驚きました。教育内容が大変充実していると	
	20)学校運営協議会と連携し、ふるさと教育を推進している	3.2	3.4	△	学校運営協議会委員の積極的な参画と各種行事への御協力をいただくことができた。	3.9	Oこの一年、校長先生の基、素晴らしい教育がなされていることに驚きました。教育内容が大変充実していると			3.5	○概ね良好の評価を得た。地域や近隣施設との積極的な交流活動等が一定の評価を得たと考えられる。	